



令和8年2月2日
梨の花レインボールーム

新しい年を迎えて1ヶ月、時が過ぎるのもあっという間ですね。
先日は節分のイベントに向けて鬼のお面づくりをしました。色を選んだり、貼ったり、色とりどり鬼のお面ができました。
にぎやかな節分になりそうですごく楽しみです。

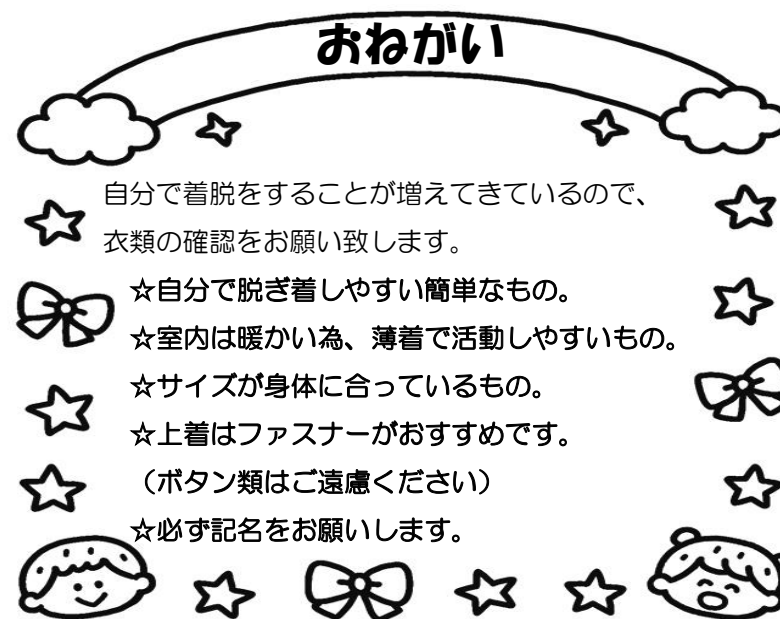
進級・卒園まで残り2か月、どの子どもなんだか少しお兄さん・お姉さんになったように感じます。子どもたちの成長をかみしめながら、一日一日を大切に過ごしていきたいと思います。



不思議に思う心を育もう

「なぜだろう」「どうして？」日々の生活の中で子ども達はたくさんの不思議と出会っています。「なぜ氷は冷たいの?」「なぜ雪は白いの?」こうした不思議から興味・関心が広がり、好奇心に繋がり、考える力が育ちます。

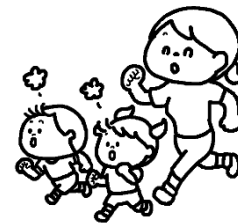
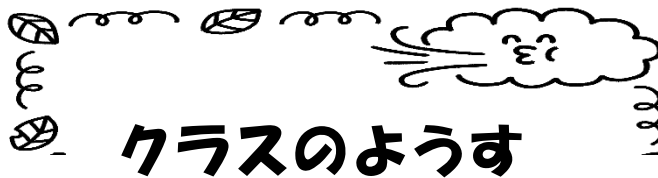
不思議って大人になると見えにくくなってしまふのかも。子どもの目にはキラキラ輝いて見えているのかも。不思議に思う心を育んでいきましょう。



お知らせ

3月14日(土)に卒園式を行います。
詳細は後日、お手紙にてお知らせ致します。
りす組の園児と保護者様が対象となります。

※卒園式のため、
14日の土曜保育はありません。



つめたーい北風がびゅーっと吹いても「きゃあああ〜！」と言いながらも元気にお散歩に行くひよこ組さん。公園で残雪の山をシャベルでがりがりして「冷たーい！」を感じたり、ぼきっと折れる枯れ枝を拾って刺してみたり、小石をひろってポールなどを叩いて音の違いを楽しんだり、寒い中でも元気にすごしてきました。お正月遊びである、凧揚げ、ふくわらい、コマ回しなども楽しみました。ビニール袋の凧は公園にもって行ってあちこち走り回ったり、お兄ちゃんたちの凧を追いかけてたりしました。お兄ちゃんたちの遊びはとても魅力的で、一緒に遊びたくて、ずっと後をついて回ったり、お散歩で一緒に手をつないでほしくておねだりしたり、いろんな遊びを一緒にしようとする姿が見られるようになりました。お兄ちゃんと全部一緒のことをしたがるので、おトイレまで一緒に座ろうとしたり…かわいい姿もたくさん見られました。お話もとっても上手になってきて、伝えたい！という思いがあふれています。沢山一緒にお話ししていきたいと思います。



暦の上ではもうすぐ立春とは言えまだまだ寒い日が続いていますね。子どもたちは「さむいね〜」「手つめたい！」と話ながらも、外で元気よく遊んでいます。りす組さんの真似をして色々な遊びが上手になるあひる組さん。お正月ならではのコマ回しや凧揚げも、お兄さんお姉さんがどのように遊んでいるのか見ながら回したり追いかけてたり楽しんでいました。

何でも自分でやってみたい！という意欲も出ているので、外に行く時の準備や片付けはできるだけ自分でやれるよう声がけしています。そして、靴下を履いたり帽子を被ったり自分できると「できた！」と嬉しそうに教えてくれます。手洗いも手の甲まで上手に洗えるようになったのでぜひ見てあげてください♡

まだまだ言葉より先に手が出てトラブルになることもあります。少しずつ「かして」「まだよ」「じゅんばん」「ありがとう」が言えるようになり、遊びが広がるあひる組さんでした♪



厳しい寒さが続っていますが、子どもたちはひんやりとした空気を肌で感じたり、吐く息の白さを楽しんだり、小さい体で季節を感じながら過ごしています。卒園式の練習も本格的に始まり、初めてのことにちょっぴりドキドキしている様子のりす組さん。自身を持ってできるようにたくさん練習をしていきたいと思います。ひよこ組、あひる組のお友だちにお客さんになってもらって、練習を見てもらい、褒めてもらおうと、とっても嬉しそうなりす組さん。練習を楽しんでくれて私たちも嬉しいです。お外遊びでは、寒さに負けず、追いかけてっこやしっぽ取りをして楽しんでいます。ひよこ組、あひる組のお友だちと手をつないで歩き、泣いている子、困っている子を心配してくれたり、とってもお兄さん、お姉さんな姿を見せてくれています。そんな優しいりす組さんと一緒に過ごせる日々も残りわずかとなりました。一日一日を大切に、たくさんの思い出を作っていきたいと思います。

